



子どもたち一人一人が笑顔ですごく学校をめざして



## 夏休みに学んだこと(よりよくするために大切なこと)

子ども達が夏休みの間、先生たちはより良い教師になるための様々な研修を受けたり、2学期の準備をしたりして過ごしています。(休んでいるわけではありません。)

今年の夏に受けた研修の中で、ハウステンボス社長の澤田秀雄さんのお話を聞く機会がありました。澤田さんはそれまで赤字だったハウステンボスの社長になって、売り上げを大きく伸ばしたことで知られています。それまでうまくいかなかったことを澤田さんはどのようにしてしたのだろう?と受講者は興味津々で聞いていました。澤田さんははじめにハウステンボスで働いている人を全員集めて、3つのことをお願いしたそうです。

### ① お客さんに夢を与えましょう。(その第1歩は掃除です。)

発展しているまちや会社に共通していることはきれいだということです。毎日15分間みんなで掃除をしましょう。ペンキがはげていたら塗りましょう。せっかく来てくれたお客さんに夢を与える第1歩はきれいにすることです。

### ② どんなときも明るく元気に楽しそうにしてください。

課題のない会社・組織・学校はありません。失敗することもあります。失敗した時こそ、明るく元気にやりましょう。そうすると立ち直りが早いのです。新しいアイデアも出てきます。

### ③ むだをなくしましょう。

むだのない会社・組織・学校はありません。ないように見えてもあるものです。むだをなくすアイデアを出してください。思いつかない人は少し早く歩いてみてください。そうすると時間の節約になります。

ハウステンボスでは、この3つを大切にしながら、たくさんの失敗を重ねながらも、オンリーワン・ナンバーワンを目指してがんばってきたそうです。「すべてお客さんの笑顔のために」という合言葉で、それぞれが精いっぱいやったり、みんなで協力したりしてがんばっているそうです。

お話を聞きながら、これはほかの組織でも、学校でも同じだと思いました。学校は「すべて子ども達の笑顔のために」ですね。

## 校内夏休み作品展 9/6,8



今年も、校内作品展が開かれました。力作やアイデアいっぱいの作品に、子ども達も、おうちの方たちも感心していました。これも小学校の夏休みのよい思い出となるでしょう。

## シェイクアウト訓練 9/1

9月1日の防災の日の取り組みとして、北九州市でも様々なところで「シェイクアウト」訓練に取り組みました。本校でも、地震などの災害に備えて机の下に避難する訓練をしました。私たち大人も子ども達も防災意識を高めていくことが大切です。



## ひまわりの約束

映画「STAND BY ME 立花くん」主題歌

作詞：作曲：秦基博

どうして君が泣くの まだ僕も泣いていないの  
自分より悲しむから泣いていないのがうちはかわからなくなるよ  
ガラクただったはずの今日が ふたりなら 宝物になる  
そばにいたいよ 君のために出来る事が僕にあるかな  
いつも君に すっと君に 笑っていてほしくて  
ひまわりのようなまっすぐなその優しさを温もりを全部  
これからは僕も 届けていきたい  
ここに居る幸せに 気づいたから  
遠くで ともる未来 もしも 僕らが離れても  
それぞれ歩いていく その先で また出会える信じて  
ちぐはぐだったはずの歩幅 ひつこのように 今重なる  
そばにいたいよ なにげないこの瞬間も忘れはしないよ  
ひまわりのようなまっすぐなその優しさを温もりを全部  
これからは僕も 届けていきたい 本当の幸せの意味を  
見つけたから  
旅立ちの月 手を振る時 笑顔でいらねえように  
ひまわりのようなまっすぐなその優しさを温もりを全部  
返したいけれど 君のことだから もう充分だよって  
きつと言っかな  
そばにいたいよ 君のために出来る事が僕にあるかな  
いつも君に すっと君に 笑っていてほしくて